

Faculty of Science, Shizuoka University

静岡大学 理学部案内

■ 数学科 ■ 物理学科 ■ 化学科 ■ 生物科学科
■ 地球科学科 ■ 創造理学コース

2021

Department of
Mathematics

Creative Science Course

Department of
Physics

Department of
Geosciences

Department of
Chemistry

Department of
Biological
Science



静岡大学
Shizuoka University

好奇心にもとづく 真理の探究

皆さんは、数学、物理、化学、生物、地学の少なくとも一つがとても好きで、内容に深く興味を持っていることでしょうか。皆さんのその「好き」は、何がそうさせているのでしょうか。難しい問題が解けたときの達成感、その時についた自信、実験で思いもよらない結果が得られたときの驚き、全く思いもつかなかった解決策を知り得たときの爽快感などではないでしょうか。そのような体験は、新しいことに挑戦することでこそ得られるものです。そんなあなたの好きな科目の中には、まだ明らかになっていないものが多くあります。理学部では、高等学校で習い、そうなるものとして学んだ事柄の背景や理由を学べますし、それらを基礎として、未だ発見されていない部分を明らかにする研究に取り組むこともできます。これが理学部での教育研究の醍醐味と言っても良いでしょう。そして、従来の研究、理論を発展させることができたときの充実感は、一言では言い表せないものです。もちろん、基礎研究に関する結果は簡単に出せるものではありませんが、あなたの好奇心は、きっと真理の解明を進める上で大きな力になるでしょう。また、もしかしたら、あなたの「好き」から生まれた発見が、将来、書物を通じて、誰かの「好き」を生み出すことになるかもしれないですね。

皆さんの知識と好奇心を、理学部での教育研究活動により膨らませ、将来に活かしませんか。本学部には、数学科、物理学科、化学科、生物科学科、地球科学科の5学科があります。さらに、グローバルな人材を育成するための教育プログラムとして創造理学コースを、放射科学を教育するための施設として放射科学教育研究推進センターを設けています。本案内で紹介する教員の教育研究の中に、皆さんにとって心躍るものが見つかることを願っています。

理学部長 田中直樹

求める学生像

Admission policy

■ 育てる人間像

高い専門性ととも幅広い教養・豊かな人間性・国際感覚を身につけた社会に貢献できる人を育成します。

■ 目指す教育

自然界の真理の探究、科学の進展と応用を通じて人類の幸せに寄与することを目指した教育を行います。

■ 入学を期待する学生像

知的好奇心や探究心を強く持って未知へ挑戦する情熱ある人の入学を期待します。

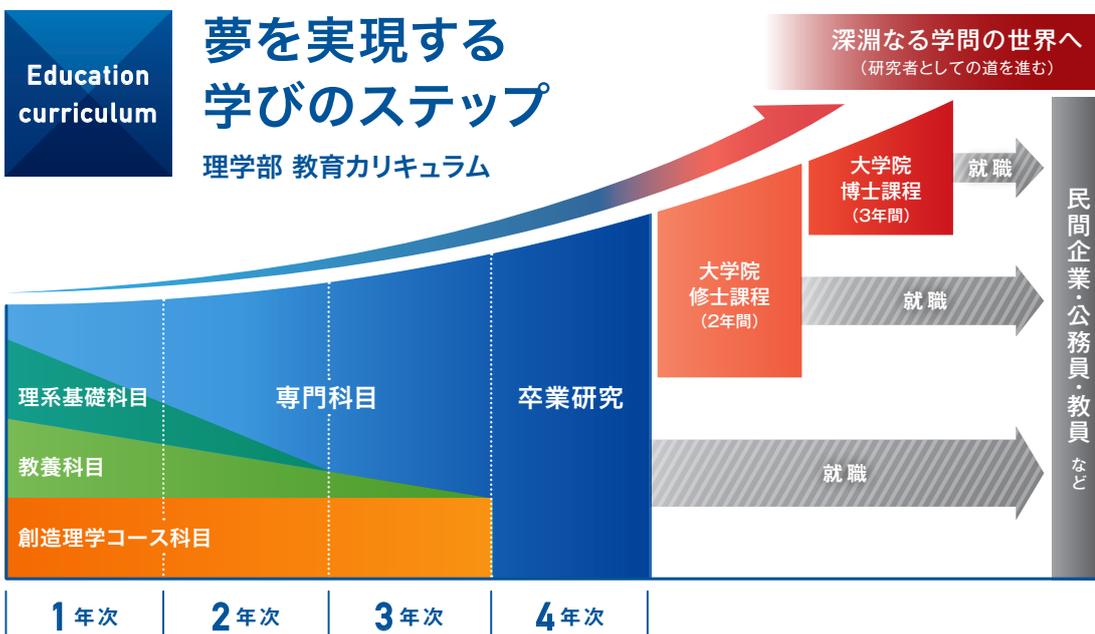
■ 大学入学までに身につけておくべき教科・科目等

理学部が行う入学者選抜試験は、受験者が上記の「入学を期待する学生像」を満たす人であるかどうかをはかるものです。「未知への挑戦」のためには幅広い基礎知識が必要です。したがって、入試種別に関わりなく、特定の教科・科目にかたよらないよう、高校までに学習する全ての教科と科目についての基礎知識を習得しておくことが必要です。

学位授与の方針

Diploma Policy

理学部は、自然の真理の解明に情熱を預け、幅広い分野における科学の進展と応用を目指して研究を進めることで人類の幸せに寄与することを理念とする。この理念に基づき当学部では、理学の各専門分野において確かな基礎学力を有すると同時に、幅広い教養を身につけた研究者・技術者・教育者などとして社会に貢献できる人材の育成を目的として教育を行う。この理念と目的に沿って設定された授業科目を履修し、必要単位数を取得することによって、下記に示す品格と能力を身につけたものに学士(理学)の学位を授与する。



理学部のカリキュラムは、大きく分けて「**教養科目**」と「**専門科目**」に分かれ、「**専門科目**」はさらに「**理系基礎科目**」と「**学科専門科目**」に分かれます。「**教養科目**」では語学や文系科目を含む、社会人として必要な教養を学びます。「**学科専門科目**」ではそれぞれの学科の詳しい内容を系統的に学びます。「**理系基礎科目**」はそれぞれの学科以外の分野の理系科目です。1年次にはこれらの科目が混在していますが、進学につれて「**学科専門科目**」割合が増え、4年次にはそのほとんどの時間を卒業研究のために費やすことになります。創造理学コースの学生はこれらに加えて、国際的なイノベーション人材育成のための「**創造理学コース科目**」を学びます。このほかに、教員や学芸員の資格取得のための科目なども開講されています。

教育課程編成・実施の方針

Curriculum policy

- [1] 幅広い教養と複眼的視野、および健全な批判精神と倫理観を備えている。
- [2] 理学の各分野における確かな基礎知識と倫理的思考力を有し、専門的な立場から現代社会の諸問題の解決に積極的に取り組むことができる。
- [3] コミュニケーション能力と国際感覚を持ち、グローバルな観点から行動できる。

理学部の学位授与の基本方針(ディプロマ・ポリシー)に基づいて、理学部学部生が体系的かつ主体的に学習できるよう履修プログラムを編成する。このプログラムでは以下の項目が達成されるよう、学科ごとの方針に応じて設定された講義、演習、実験、実習、フィールドワーク、あるいは卒業研究を実施する。

- [1] 教養科目等を学ぶことにより、幅広い教養と国際感覚を養う。
- [2] 理系基礎科目等を学ぶことにより、理学における基礎知識を分野横断的に身につける。
- [3] 理系専門科目等を学ぶことにより、各専門分野における高度な知識や思考力、実験法、技術等を修得する。
- [4] 卒業研究を通じて、新たな課題を主体的に見出し、それを知識や思考力、技術を活用して探求し解決する能力を涵養するとともに、協調性や倫理観、コミュニケーション能力、表現力を身につける。
- [5] 資格科目等を学ぶことにより、教員や学芸員などの資格を取得する。

INDEX

理学部長挨拶	
教育カリキュラム	
理念	01
数学科	03
物理学科	05
化学科	07
生物科学科	09
地球科学科	11
創造理学コース	13
放射科学教育研究 推進センター	15
キャンパスライフ	16
卒業生の進路	17

数学科 Mathematics



Check
詳しくは
学科HPへ!



自由な発想力と厳密な思考力をもって 美しい数学の世界を探検しよう

数学には、困難を乗り越えた人だけが出会える美しさがあります。
そのような数学の世界と一緒に探検しましょう。
数学科での学びを通して培われた数学的思考力や論理的思考力は
教育者・研究者・専門的技術者いずれにおいても礎となります。

PICK UP 特徴的な授業



数理論理学

数理論理学の授業は、数学の証明に見られるような「論証」の仕組みを数学的手法で調べることから始まります。発展すると、「真偽」「集合」「計算」等の探求に広がって行く研究の始まりです。情報科学の基礎分野にもなっています。



代数学Ⅰ

数学好きの君なら「5次以上の方程式は解けない」ことは聞いたことがあると思いますが、その正確な意味は分かりますか？ この講義ではこの主張を証明するためにガロア理論を学習します。アクティブラーニングを積極的に取り入れた楽しい授業です。

Student's Voice

高校までの数学との違いに戸惑うも、慣れると楽しい!

1年次の微分積分学の講義の初回で「この講義ではまず実数を構成する。」と言われて衝撃を受けました。今まで当たり前が存在するものだと思っていた実数を、数学科では実際に存在することを証明してから使いはじめます。このように、理学部数学科は厳密性を重要視している学科です。最初は高校までの数学との雰囲気の違いに戸惑っていましたが、そのうちに慣れて楽しくなってきました。あなたも数学科で数学に没頭する生活を送ってみませんか？

数学科4年 松永 立樹さん

カリキュラム

3年次までの数学の必修科目で、数学の伝統的分野である解析学、代数学、幾何学や数理論理学の基礎的内容を学習します。4年次には各人が興味を持つ数学の一つの分野を、セミナー形式で教員の個人指導のもと深く掘り下げて学びます。



4年次
学部での数学学習の総仕上げです。数学研究の一端に触れることもできます。

3年次
選択科目は、応用的・学際的側面の内容を持つ科目も含まれます。

2年次
1年次
演習のついた科目も多く、演習問題を解くことで、講義で学んだ内容の理解を深めることができます

取得できる資格

- 中学校教諭一種免許状(数学)
- 高等学校教諭一種免許状(数学)
- 測量士補
- 学芸員資格

数学科 研究系統紹介

代数学研究系

数学科の学部生が代数学で最初に学習するのは群論、環論、体論ですが、本学科の教員の専門分野は可換環論と非可換環論で、環論が研究の主力となっています。定期的に「静岡代数学セミナー」を開催しており、そこでは最先端の研究に触れることができます。

解析学研究系

微分積分学を用いると、様々な自然現象・社会現象を微分方程式として記述できます。それに関わる研究として、実解析学の立場から、作用素半群と発展方程式を研究しています。また、複素解析学の立場から、多変数正則関数を研究しています。

幾何学研究系

幾何学は空間や図形を視覚的・直感的に議論することから始まった数学の分野です。解析的な手法を使って多様体などを研究している微分幾何学、空間の位相構造や結び目と関係のある研究を行っている位相幾何学、群作用のある空間を研究している幾何学群論の研究系があります。

数理論理学研究系

数理論理学とは「かつ」や「ならば」のような論理的な接続詞を数理的に解析する学問です。本学科では、日常的な推論も含む広範囲な論理を数学的に考察する非古典論理や数学命題の証明可能性を研究する公理的集合論に取り組んでいます。

注目の研究室

- … 代数学研究系
- … 解析学研究系
- … 幾何学研究系
- … 数理論理学研究系

毛利 出 教授

代数学

KEYWORD 非可換代数幾何学

日本初の非可換代数幾何学分野の研究室として発足しました。非可換環論・代数幾何学・ホモロジー代数・可換環論などを駆使して、学部生・大学院生が一体となって日々議論しながら新たな研究成果を生み出せるよう活動しています。

田中 直樹 教授

実解析学

KEYWORD 作用素半群・発展方程式

関数とその微分を含む式を微分方程式といい、 $f'(t) = af(t)$ が典型例です。これを満たす関数は指数関数を用いて $f(t) = e^{at}f(0)$ と表せます。 a が実数の場合、数学Ⅲで $e^{at} = \lim_{n \rightarrow \infty} (1 + \frac{at}{n})^n$ を学びます。実数とは限らない a について、関数 e^{at} の作り方を研究し、偏微分を含む方程式を解くことに応用しています。

保坂 哲也 准教授

幾何学的群論

KEYWORD 離散群・鏡映群・グラフ理論

離散な群の作用する(入り込んでいる)幾何的な空間(図形など)を調べています。研究室では鏡映群にまつわる内容を扱ったり、また離散群はグラフ理論と関係していて、グラフ理論のトピックを扱ったりしています。

木村 杏子 准教授

代数学

KEYWORD 組合せ論的可換環論

グラフなどの組合せ論の対象から構成される環論の対象について、環論的性質もとの組合せ論的性質の関係について研究しています。これは、組合せ論と代数の融合ですが、このように、様々な分野の数学が交わる部分に数学の醍醐味があります。

足立 真訓 講師

複素解析幾何学

KEYWORD コーシー・リーマン方程式・擬凸性

高校では関数を実数で考えますが、オイラーの等式のように複素数で考えた方が本質が見抜ける場合があります。多変数の複素関数を考えると、関数の性質と定義域の形状の間に密接な関係が見えてきます。岡澤らが研究してきたレヴィ問題を多様体上で調べています。

依岡 輝幸 准教授

数理論理学

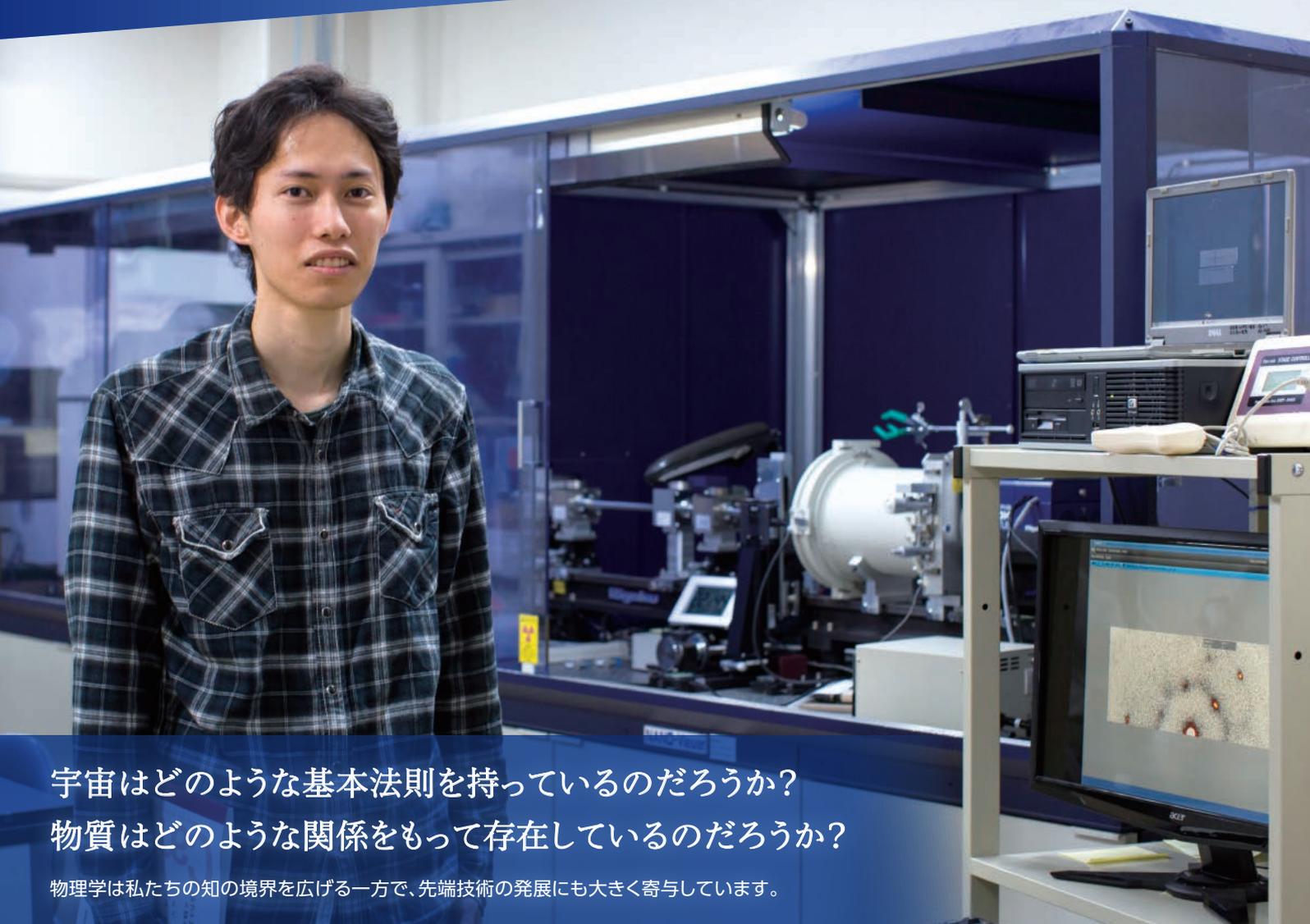
KEYWORD 公理的集合論・強制法理論

鳩ノ巣原理のような組合せ論を無限集合で行う無限組合せ論や、選択公理および連続体仮説のような命題の独立性を解明する公理的集合論を研究しています。特に、独立性を示すための強力な武器である強制法理論の深化を目指しています。

物理学科 *Physics*



Check
詳しくは
学科HPへ!



宇宙はどのような基本法則を持っているのだろうか？
物質はどのような関係をもって存在しているのだろうか？

物理学は私たちの知の境界を広げる一方で、先端技術の発展にも大きく寄与しています。

PICK UP 特徴的な授業



■ 物理学実験Ⅲ・Ⅳ

実証学問である物理学にとって実験は重要な科目です。X線回折、超電導、レーザー実験、マイクロ波、エレクトロニクスなどのさまざまな実験をとおして、実験手法を身につけます。現象を観測し、データ解析をおこない、考察を加えてレポートとしてまとめます。



■ 計算物理学・計算物理学入門

コンピューターシミュレーションは、物理学における大切な素養の一つです。分子動力学法とモンテカルロ法の初歩、得られた数値データを可視化する方法について、実際にプログラムを組みながら学びます。Fortran、Pythonなどのプログラミング言語をもちいます。

Student's Voice

自然界の普遍的現象を実証的に捉え、
数量的にあらわした基本的法則を
もとに理解する。

数式で物の状態を表すことができる物理を学んでみたいと考え、物理学科に入学しました。大学では1~3年の間に力学や量子力学など基礎を、4年からは研究室に入り固体物理に関して学んでいます。卒業後は物事を考察する力を活かしていきたいです。物理は多くのことを学びますが、学んでいるうちにそれらが実は根っここの部分で繋がっていると感じられる学問です。数学を使うことも多く、大変なこともあります。実験で手を動かすと新しく見えてくることも多くあります。

物理学科4年 池谷 美来さん

$$R_{\mu\nu} - \frac{1}{2}g_{\mu\nu}R = \frac{8\pi G}{c^4}T_{\mu\nu}$$

大学院進学・教員・企業・公務員へ

カリキュラム

体系的な講義、演習、多彩な学生実験、コンピューター実習等が学年進行に沿ってバランス良く配され、物理学的な思考力・手法を身につけることができます。最先端のピックス、より高度な内容を扱う集中講義も開講されています。

1 年次

2 年次

3 年次

4 年次

基礎物理学、セミナーをとおして、大学ではどのように物理学を学んでいくかを学びます。

- 専門科目** 基礎物理学、力学、物理学演習
- 理系基礎科目** 数学、化学、生物、地球科学など
- 教養科目** データサイエンス、新入生セミナー、英語、初修外国語、文系科目など

専門科目、物理学実験、演習を進め物理の体系を身につけていきます。

- 専門科目** 電磁気学、物理数学、解析力学、熱力学、物理学実験など
- 理系基礎科目** 数学、生物学実験、地学実験など
- 教養科目** 外国語、学際科目、教職教養科目など

より高度な専門科目、シミュレーション手法なども修得します。

- 専門科目** 必須…量子力学、統計力学、物理学実験
選択…素粒子宇宙物理学、相対性理論、計算物理学、原子核物理学、生物物理学、最先端物理 など

少人数に分かれて研究室に配属され、ゼミナール、実験を交えた卒業研究が行われます。

- 専門科目** 卒業研究、集中講義 など
教育実習、インターンシップ

取得できる資格

- 中学校教諭一種免許状(理科)
- 高等学校教諭一種免許状(理科)
- 放射線取扱主任者資格
- 測量士補
- 学芸員資格

物理学科 研究系統紹介

素粒子・宇宙・原子核物理学系

物質の最小単位は何か、またそれに働く力はどんな法則に従うのかを探求するのが、素粒子・原子核物理学です。一方、宇宙物理学ではビッグバンで始まった宇宙の成り立ちや進化の解明を目指しています。一見かけ離れた小さい世界(素粒子・原子核)と大きい世界(宇宙)の研究は一つにつながっています。

物性物理学系

超伝導体、半導体、磁性体などの固体の電気伝導特性や光学特性、液晶や生体分子集合体などのソフトマターの構造や機能を、最先端の実験的手法と理論的解析により研究し、それらのメカニズムの解明や新しい物性の発見を目指しています。

基礎物理学系

ミクロな粒子の振る舞いをしらべる統計力学、カオス・フラクタルなど非線形現象、固体中の電子・光子のかかわる量子現象を対象として、現象の背後に潜む数理構造や物理学の基本的仕組みを明らかにします。

注目の研究室

- …素粒子・宇宙・原子核物理学系
- …物性物理学系
- …基礎物理学系

土屋 麻人

KEYWORD 素粒子論・超弦理論

重力を含む統一理論の最有力候補である超弦理論の完成を目指し、行列模型、ゲージ重力対応、非可換幾何をキーワードに研究を行っています。

森田 健

KEYWORD 素粒子論・ブラックホール

超弦理論を中心に、ゲージ理論や一般相対性理論の研究を行っています。特に超弦理論における相転移現象や、ブラックホールの量子論的な側面の研究に取り組んでいます。

嶋田 大介

KEYWORD 超伝導・物性実験

転移温度の高い鉄を含む酸化物超伝導体を中心に、トンネル効果によって超伝導体の電子状態を実験により測定して、高い温度で発生する超伝導のメカニズムを解明するための研究を行っています。

岡 俊彦

KEYWORD ソフトマター・生物物理

液晶は液体の流動性と固体結晶の位置秩序の両方を併せ持った状態で、様々な相構造を形成します。リオトロピック液晶のキュービック相という一見奇妙な相構造を研究しています。

佐藤 信一

KEYWORD カオス・フラクタル

非線形・非平衡開放系における樹枝状フラクタル、荒い界面などのパターン形成とカオスなどの不規則運動に関する研究に取り組んでいます。

弓削 達郎

KEYWORD 統計物理学・物性理論

身の回りの物質は、電子や原子などのミクロな要素がたくさん集まってできています。たくさん要素が集まったときに起きる現象(統計物理学)の研究に取り組んでいます。

学科長メッセージ

皆さんは、物理学のいろいろな分野に興味を持って大学で勉強したいと考えていると思います。静岡大学理学部物理学科の多彩な教員は、皆さんの希望や期待に答えることができるだけでなく、少人数教育が可能で、皆さんの個性を伸ばす教育を行っています。

物理学科長 山崎 昌一



物質の構造と機能を、 原子・分子レベルで極め尽くす

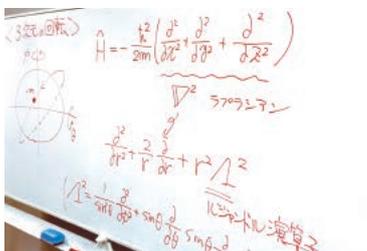
物質のふるまいを根本原理から追求する純粋基礎研究と、
環境・ナノ・バイオの分野における新物質開発を指向した目的基礎研究を、
理論と実験の両面から多角的に進めています。

PICK UP 特徴的な授業



■ 化学専門実験 (3年次)

あらゆる化学研究の基礎となる実験技術の習得を通じて、4年次での研究室配属に向けたトレーニングを行います。また、2年次までに学んだ化学の専門知識に実験で得られた結果をフィードバックすることで、化学的思考力を深めていきます。



■ 量子化学 I・II (2・3年次)

分子は原子同士の化学結合により作られます。その結合形成に重要な役割を果たしているのが電子です。分子の中で電子がどんな運動をしてどれだけのエネルギーをもっているのかを、量子力学という近代物理学の言葉を使って解き明かします。

Student's Voice

未知の化学現象をハイレベルで 楽しみながら研究できる環境

中学での自由研究をきっかけに、未知の現象を解明することに喜びを感じました。高校の授業では、特に有機化学分野に興味を持ちました。そこで、機能性低分子について独創的なアプローチで研究が行われていた本学化学科を志望しました。大学では、様々な化学分野を学ぶ中で、未知の世界にたくさん触れることができます。4年時では、特に興味を持った分野を選んで、楽しみながら研究ができます。みなさんも、一緒に化学への理解を深めましょう!

理学専攻化学コース1年 田畑 舞子さん

カリキュラム

化学科の履修区分は「学科専門科目」「理系基礎科目」「基軸教育科目」の3つに大別されます。化学科では「実験」が、時間にしておよそ半分を占めています。多くの「実験」を体験することで、「講義」で聞いた知識を、生きた知識と身に付けていきます。

4年次

研究室に所属して卒業研究を行います。

専門科目 化学卒業研究

3年次

化学専門実験を通じて2年次に習得した知識を定着させ、化学的思考力を深めます。

専門科目 量子化学Ⅱ/無機化学Ⅱ/分析化学実験/有機化学実験/物理化学実験/生化学実験 **選択**…構造化学/化学反応論/有機化学Ⅴ/有機化学Ⅵ/構造錯体化学/反応錯体化学/情報生化学/応用生化学/放射化学Ⅱ/放射線計測・管理学概論

2年次

化学の様々な分野を専門的に学ぶための素地を養成します。

専門科目 量子化学Ⅰ/化学熱力学Ⅰ/化学熱力学Ⅱ/有機化学Ⅲ/有機化学Ⅳ/無機化学Ⅰ/溶液化学/基礎生化学/代謝生化学 **選択**…有機機器分析/無機機器分析/論文演習/放射化学Ⅰ/放射線管理実習

基礎科目 **選択**…数学Ⅴ・Ⅵ統計、微分積分/物理学Ⅲ(現代物理)/物理学実験/生物学実験/地学実験

1年次

大学で化学を学ぶための基礎学力を形成します。

専門科目 基礎量子化学/基礎化学/熱力学/有機化学Ⅰ/有機化学Ⅱ/化学実験

基礎科目 数学Ⅰ・Ⅲ(微分積分)/数学Ⅱ・Ⅳ(線形代数) **選択**…物理学Ⅰ・Ⅱ(力学、電磁気)/生物学Ⅰ・Ⅱ/地球科学Ⅰ・Ⅱ

教育科目 英語/初修外国語

取得できる資格

- 中学校教諭一種免許状(理科)
- 高等学校教諭一種免許状(理科)
- 放射線取扱主任者資格
- 甲種危険物取扱者資格
- 学芸員資格

化学科 研究系統紹介

有機化学研究系

機能性材料としての利用を指向し、新しい物性をもつ有機化合物の合成および機能評価について研究を行っています。特に、特異な構造を持つ有機ケイ素化合物、水素結合やヘテロ原子間相互作用に基づく超分子や分子集合体、刺激応答性分子結晶材料などを重点的に研究しています。また、環境負荷の少ない効率的な有機化合物の合成法の開発を目指し、遷移金属錯体を触媒に用いる新反応の研究も行なっています。

無機化学研究系

周期表上にある様々な元素の特徴を活かしながら、金属イオンと有機分子からなる三次元骨格構造やカプセル型構造を持つ分子、あるいはナノサイズの金属クラスターなどを対象として、合成法の開発と精密な構造制御、そして機能発現に関する研究を行っています。物質の構造や振る舞いを丁寧に調べながら、水質問題や環境浄化、次世代電池、ナノ触媒などの出口戦略を見据えた目的意識をもって基礎研究を進めています。

生化学研究系

生体分子の機能を解明して、生命現象を分子レベルで理解することを目指します。特にDNAやRNA、タンパク質などは、多様な生命現象に関わっています。生化学だけでなく、有機化学や物理化学的な手法を用いることで、より詳細な分子構造と機能との関係を明らかにすることができます。さらに、生体分子のダイナミクスを解明することで、新たな生命現象の原理を明らかにして、社会や医学への貢献を目指します。

物理化学研究系

化学反応の進み方や分子が凝集する仕組みなどを、実験と理論の両面から物理的なアプローチで解明します。マイクロ波を用いた高分解能分光法を用いて、空間空間にたゞよう短寿命分子種を検出して詳細な構造解明を進めています。また、コンピュータシミュレーションを用いた理論的研究も精力的に進められており、金属固体表面の電子状態や複雑な化学反応を記述するための座標系などユニークな研究が展開されている。



注目の研究室

■ …有機化学研究系 ■ …無機化学研究系 ■ …生化学研究系

小林 健二 教授

KEYWORD 超分子化学・分子集合カプセル・ π スタックナノチューブ

分子の自己集合(自己組織化)とその機能を調べる“超分子化学”と、 π 電子の豊富な分子の合成とその機能を調べる“有機 π 電子系化学”を基軸として、有機機能ナノ化学を探究しています。これら二つの分野の融合を目指して、新しいコンセプトを考案して分子や超分子をデザインし、有機合成して、分子自己集合させて機能を賦与することで、ボトムアップ型のナノサイエンス&テクノロジーの発展に貢献します。

守谷 誠 講師

KEYWORD 次世代電池・分子結晶・リチウムイオン・固体電解質

分子が位置と配向の秩序を保ちながら規則的に配列した分子結晶に注目した、分子イオン材料の研究開発を行っています。具体的には、リチウムイオン、分子性アニオン、有機分子の自己集積化を利用してイオン伝導パスを構築し、固体状態でリチウムイオンを高速で拡散させる新物質を開発しています。開発した材料を次世代電池として期待される全固体電池向けの固体電解質として応用することを目指しています。

大吉 崇文 准教授

KEYWORD DNA・RNA・核酸構造・ケミカルバイオロジー

DNAとRNAはどのような構造ですか?高校の教科書には、DNAは二重らせん構造、RNAは1本鎖と記載されています。私たちの細胞内で、本当にそのような構造のみで機能しているのでしょうか。そのような疑問から、生命の設計図であるDNAやRNAの構造に注目して、その多様性と生命現象との関係をケミカルバイオロジーの手法により分子レベルから理解して、生命や疾患との関係を明らかにします。

生物科学科

Biological
Science



Check
詳しくは
学科HPへ!



ミクロからマクロまで、
生物の生き様を解き明かす。

私たちをとりまく生物のすべてが研究対象となる守備範囲の広い学問分野。
遺伝子レベルから個体群レベルまでの生命現象を総合的に学べる。
民間企業の研究職、教員や研究者となる基礎を身につける。

PICK UP 特徴的な授業

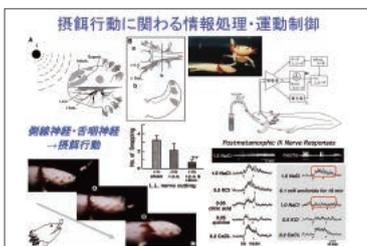


細胞生物学

高校で学ぶ生物学の内容に加え、さらに詳しい生体のメカニズムを知ることができ、専門性の高さが実感できる。遺伝子は利己的吗？惑星タイタンには生物がいるのか？DNAが1本鎖だったらどうなるか？といった毎週課されるレポートを考えるのも楽しい。

神経科学

脳科学や神経科学の基本知識から、アルツハイマー病などの脳・神経系難病の克服について、脳の原理を生かしたコンピュータやロボット開発の応用研究について学ぶことができる。自分の普段の行動が、どのようにして脳に伝わるのかを学ぶことができて面白い。



Student's Voice

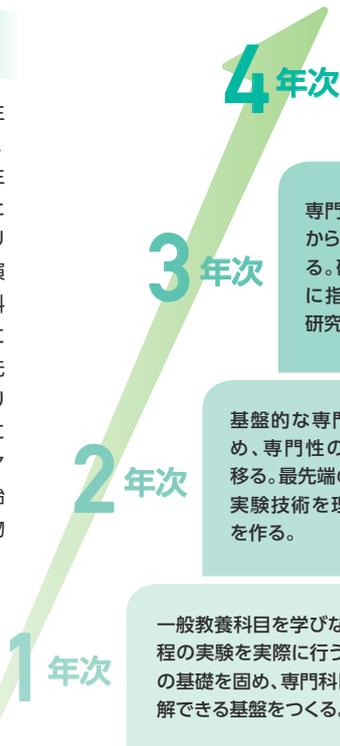
在学生がみた！ 生物科学科はこんなところ！

私が生物科学科で学べて最も良かったと感じたことは、研究室に配属されるまでに幅広い分野の実験を行えたことです。実験動物の臓器の組織切片を作製して観察したり、葉緑体の色素を分離するなど様々な実験を行います。室内の実験だけでなく、富士山に登って植生の変化や森林限界の様子を観察する実習もあります。実験は体力的にも精神的にも辛いと感じることがありますが、必要な技術を身に付けること以外にも多くの物を得ることが出来ると思います。

生物科学科4年 東山 太一さん

カリキュラム

遺伝子から個体群レベルまでの生命現象を総合的に学びます。また、菌類から動植物までの幅広い生物群を体系的に学び、広い視野と高い専門性を身につけられるカリキュラムとなっています。講義、演習、実習は全て、基礎固めと専門科目の準備から始まります。徐々に専門性の高い科目へと移り、最先端の研究が理解できる基礎を作ります。3年次の後期から研究室に配属され、研究室のメンバーとマンツーマンで本格的な研究を開始します。4年次の終了時には生物学の最先端の研究を理解し、自身の研究課題に実践応用できることを目標としています。



4年次

最先端の研究論文を読みこなし、これを自身の研究課題に実践応用しながら、卒業研究を完成する。

生物学
卒業研究

生物学
卒業論文演習

専門科目を終え、後期から研究室に配属される。研究室のスタッフに指導を受けながら研究課題に取り組む。

生物学
初修研究

生物学の
最前線

生物学
論文演習Ⅲ

生物学
総合実験

内分泌学

植物系統
分類学

バイオインフォ
マティクス

植物
生理学

動物
発生学Ⅱ

基盤的な専門科目から始め、専門性の高い科目へ移る。最先端の科学論文や実験技術を理解する素地を作る。

生物学
論文演習Ⅰ

バイオインフォ
マティクス演習

実験
方法論

植物生
化学

神経
科学

微生物
学

植物
発生学Ⅱ

生物学
基礎実験Ⅱ

植物
発生学Ⅰ

動物
発生学Ⅰ

細胞
生物学

生化学

環境生物学
特別講義

一般教養科目を学びながら、高校課程の実験を実際に行うなど、生物学の基礎を固め、専門科目が十分に理解できる基盤をつくる。

分子生物学

生物多様性科学

生物学実験

生物学Ⅰ

取得できる資格

● 中学校教諭一種免許状(理科) ● 高等学校教諭一種免許状(理科) ● 放射線取扱主任者資格 ● 学芸員資格

生物科学科 研究系統紹介

環境応答学系

環境の変化は生物にとって大きなストレスになります。このストレスに対して生物はその生体内の様々な制御機構やその生き様を変化(進化)させてきました。光合成を行う生物を対象にその進化を解明しています。

生体調節学系

生物は外界から様々な環境刺激を受けても生体内は一定の環境を保ちます。このような調節機構を分子レベルから個体レベルで明らかにするために、動物や微生物を研究対象に研究を行っています。

細胞・発生プログラム学系

生体をつくる細胞や組織はどのようにして形づくられるのでしょうか?このような細胞や組織の発生や再生のしくみを明らかにするために、魚類から哺乳類のような動物から酵母や微生物を用いて研究を行っています。

注目の研究室

■…環境応答学系 ■…生体調節学系 ■…細胞・発生プログラム学系

徳岡 徹

KEYWORD 被子植物の分子系統学と生殖器官の比較解剖学

ツツジ目、ミズキ目やコショウ目の胚珠や胚嚢の形態の進化を明らかにしています。また、ヒメシャラの生物地理学や富士山、天城山などの植物相調査を行っています。

藤原 健智

KEYWORD 窒素・硫黄サイクルに関わる環境微生物の生化学・分子生物学

窒素や硫黄サイクルの仕組みを分子レベルで解明することを目指して、土壌や海洋、最近ではサンゴ礁に住む環境微生物を研究しています。

徳元 俊伸

KEYWORD 卵成熟・排卵の分子機構

魚類(キンギョ、ゼブラフィッシュ)、両生類(アフリカツメガエル)、哺乳類(マウス)を研究材料に卵母細胞の減数分裂(卵成熟)と排卵の分子機構の解明を目指した研究を行っています。

粟井 光一郎

KEYWORD 光合成生物の脂質分子生理学

光合成生物の糖脂質合成やシアノバクテリア膜脂質に関する生理学的解析を行っています。また、これらの知見を応用してジェット燃料等の有用物質生産に関しても研究を行っています。

石原 顕紀

KEYWORD 環境刺激に対する両生類のエピジェネティックな応答の解析

両生類における絶食や低温処理がエピジェネティックな遺伝子発現機構にどのような影響を与えるのかに興味を持って研究を行っています。

小池 亨

KEYWORD 動物の発生・器官再生機構

脊椎動物の肝臓の発生機構、ナマコを用いた器官再生機構の研究を行っている。これらの過程で細胞の動態や細胞同士のコミュニケーション制御に関わる分子機構の解明を目指しています。

地球科学科 Geosciences



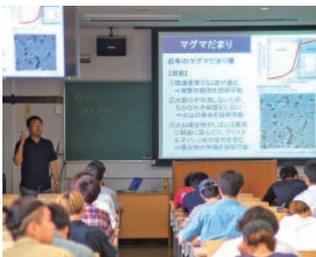
Check
詳しくは
学科HPへ!



〈果てしなく変動する大地〉〈移ろいゆく環境〉〈深淵な生命現象〉
地球に秘められたさまざまな真理に迫ります。

数学・物理学・化学・生物学をベースとした多彩な専門分野のアプローチで研究に取り組みます。

PICK UP 特徴的な授業



地球科学論文演習 I・II・III・IV

森羅万象について論理的にかつわかり易く説明することは困難です。そこで地球科学科ではプレゼンテーション能力の向上に力を入れています。最先端の英語論文を読解してプレゼンテーション資料を作成し、発表を行い、質疑に答えることで、簡潔明瞭に伝える能力が向上します。



地球科学長期巡検 I・II (選択)

地球科学科では「百聞は一見に如かず」として、野外サイトを実際に訪れて様々な地球科学的な事象を見学する巡検を行っています。日帰り巡検の地球科学野外実習 I・II (必修) の他にも、希望者を対象に国内外で一週間ほど泊りがけで行う巡検プログラム地球科学長期巡検も用意しています。写真は2018年度韓国巡検での江華島干潟にて。

Student's Voice

座学だけでは決して味わえない、
身を以って学ぶ魅力的な学び方

地球科学科を志望したきっかけは、恩恵と災厄の両極端な二面性をもつ“自然”を深く知りたくなった、地球科学者が主人公の旅行記に影響された、などと人それぞれです。

“地球”というので、ものすごく大きなスケールで勉強すると思ってましたが、実はそうではなくミクロな視点で見る学科です。ミクロな観察と分析から現象のメカニズムを見出して、大きなスケールへ鮮やかに繋げてゆくんです!

様々な実習、実験では、(内容は入学してのお楽しみ)実物と向きあう実体験のもとに地球科学的な考え方を学べたことが印象的でした。もちろん道無き道を踏破したり、ということも。

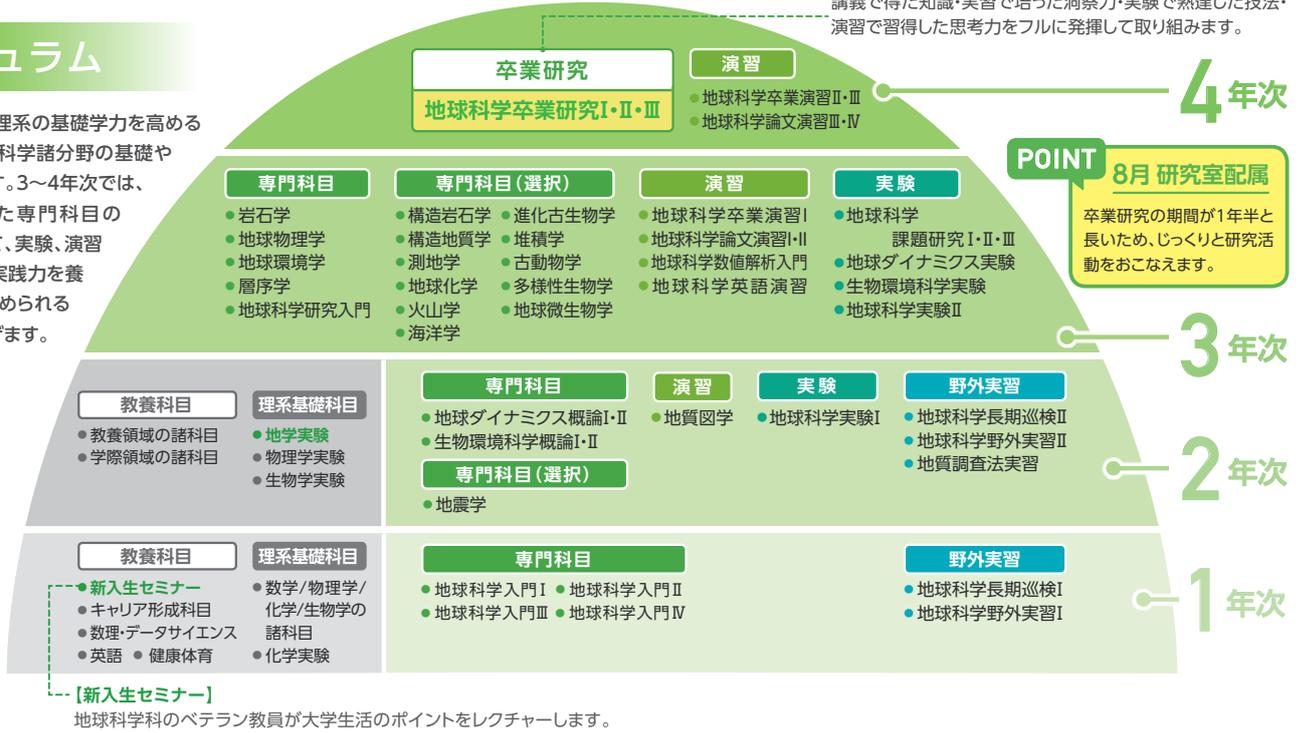
これから研究室に配属され、未解明の事象を自分で解明することにチャレンジします。自分は研究者と思ってこの得難い機会に臨もうと考えてます。

地球科学科3年 麻場麗菜さん・中畑遼祐さん・高橋周玖さん

カリキュラム

1~2年次には理系の基礎学力を高めるとともに、地球科学諸分野の基礎や概要を学びます。3~4年次では、より高度化した専門科目の講義にくわえて、実験、演習科目の修得で実践力を養い、総合力が求められる卒業研究に繋がります。

講義で得た知識・実習で培った洞察力・実験で熟達した技法・演習で習得した思考力をフルに発揮して取り組みます。



取得できる資格

- 中学校教諭一種免許状(理科)
- 高等学校教諭一種免許状(理科)
- 放射線取扱主任者資格
- 測量士補
- 学芸員資格

地球科学科 研究系統紹介

地球ダイナミクス

地震/地殻構造/物質大循環など「地球のダイナミクス」にかかわる多種多様な地学現象の解明を目指して、野外調査をベースにしたデータ収集と、先端機器による分析や数理解析を駆使した研究・教育を行っています。

生物環境科学

生物-環境の相互作用/進化多様性/生命圏の物質循環など「新しい地球生命観」の探求にむけて、野外調査で得られる一次情報をもとに、実験、解析技術を駆使した研究・教育を行っています。

研究室紹介

■ …地球ダイナミクス ■ …生物環境科学

川本 竜彦 教授

地質化学

● KEYWORD 水とマグマ・海水とマントル

佐藤 慎一 教授

現生古生態学

● KEYWORD 干潟貝類の生態・古生態学的研究

鈴木 雄太郎 准教授

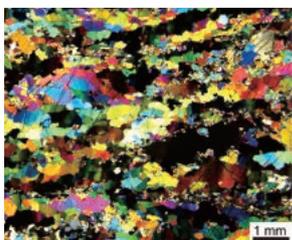
進化形態学

● KEYWORD 絶滅節足動物・三葉虫の機能形態

田阪 美樹 准教授

岩石鉱物物理

● KEYWORD マントルの流動変形についての調査・実験



北海道幌満かんらん岩の岩石薄片写真:世界的にも注目される、地球深部のマントルの情報を保持している可能性が高い。

1 mm

塚越 哲 教授

多様性生物学

● KEYWORD 貝形虫(甲殻類)の自然史研究

木村 浩之 教授

地球微生物学

● KEYWORD 深海・温泉・地下圏の微生物生態

生田 領野 准教授

地震学

● KEYWORD プレート境界の応力蓄積過程の監視

平内 健一 准教授

構造地質学

● KEYWORD 実験岩石学・沈み込み帯のレオロジー

三井 雄太 講師

固体地球物理学

● KEYWORD 広帯域地殻変動・地震等ダイナミクス

ルグラン ジュリアン

LEGRAND Julien 助教

古植物学

● KEYWORD 花粉化石/植物の進化・古環境/古気候推定

北村 晃寿 教授

古環境学

● KEYWORD 古津波/巨大津波減災・温暖化予測

宗林 留美 准教授

海洋生物化学

● KEYWORD 海洋の生物と元素の相互作用ダイナミクス

石橋 秀巳 准教授

火山岩石学

● KEYWORD マグマの物性・形成プロセス・噴火ダイナミクス

久保 篤史 助教

生物地球化学

● KEYWORD 沿岸海洋学・炭素循環



海底堆積物を船上から遠隔採取するマルチプルコアラー:この機器を用いて海底の堆積物試料を採取し、有機炭素や有機窒素の分析に用いる。

創造理学コース

Creative
Science
Course



Check
詳しくは
コースHPへ!



基礎科学の学識と問題解決能力に加え、さらにイノベーションとグローバルの観点をあわせもつ人材を育成します。

全国の理学部のなかで、イノベーションとグローバルの観点から基礎科学の教育を行う本コースは、大変ユニークなものです。カリキュラムには、理学部各学科の専門の授業に加え、国際的視点と科学英語力を養成するための授業、企業や国内有数の研究所で活躍されている方々の講義、そして海外有力大学との交流などが組まれています。

PICK UP 特徴的な授業



科学英語表現Ⅱ (英語授業) Scientific English Communication II

論文の書き方とポスター発表の方法を学ぶ

Through this course, students acquire effective scientific communication skills; learn to select and organize the contents of an oral presentation, create compelling slides to support it, deliver the presentation effectively; learn how to create, promote and present scientific posters effectively.



先端科学Ⅰ (英語授業) Frontier of Science I

最先端の科学を英語でプレゼンテーションする

To keep update with recent discovery and important breakthroughs in the fields of science is the key objective of this course. In this course, students learn how to identify areas requiring further research and apply case-based reasoning.

Student's Voice

Exchange student in a Sister University



During the semesters of autumn 2018 and spring 2019 I went to Brno, Czech Republic as an exchange student at Masaryk University. Brno is the second largest city in Czech Republic and Masaryk university is one of the largest universities in Czech Republic. I applied to this university as a chemistry student, so I usually took chemistry classes. But international students could take any kind of class they want. I took a Czech language class and basketball class in the last semester. Teachers in Europe want students to have presentations and/or express their opinion. I did not have chance to do so in high school. But fortunately, I had a lot of opportunities to give presentations thanks to the Creative Science Course. These experiences were definitely a big advantage for me!!

創造理学コース4年(化学科) 鈴木 洋介さん

カリキュラム

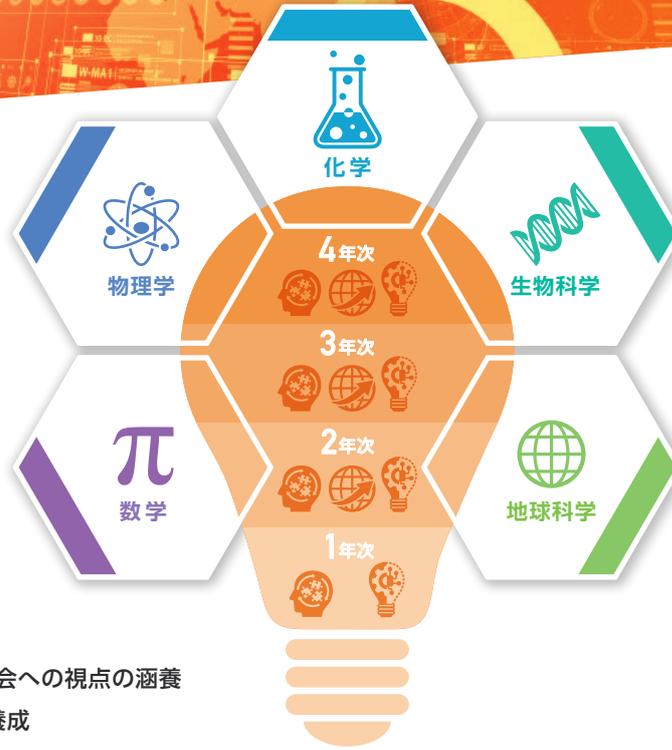
- 専門分野の知識と技術
- 基礎教養

各学科教養・専門科目



創造理学コース科目

- 自主的な研究者の育成
- 先端科学・イノベーション・社会への視点の涵養
- 国際的視点と科学英語力の養成



4年次

- 創造理学卒業研究I・II
- 先端科学III
- グローバルサイエンスイノベーション実習
- 公共理学実践演習I・II

3年次

- 創造理学実践演習III
- 先端科学II
- サイエンスイノベーション演習
- サイエンスイノベーション実習

2年次

- 創造理学実践演習II
- 科学英語表現I・II
- 短期グローバル研修
- 先端科学I
- サイエンスイノベーション入門

1年次

- 創造理学実践演習I
- 先端科学入門

創造理学コースにおける学習の紹介

複数の専門分野を学び、
自分にあった学科を選択

1年生では学科には所属せず、複数の専門科目(数学、物理、化学、生物、地球科学)を履修する。2年進級時に自分が進みたい学科を選択する。

グローバルな視野を広げ、
将来は国際的に活躍

香港科技大学に短期留学し、語学研修と研究施設見学、現地学生と英語での交流を行う。英語授業により英語コミュニケーション能力を磨く。

応用科学の視点を持ちつつ、
基礎科学の知識と技術を習得

複数分野にまたがる基礎科学の知識と技術を機能的に融合させて、実社会に適用できる問題解決型のサイエンスを身につける。

研究室紹介

メヒア ディエゴ 准教授

数学

Mathematical Logic,
Infinite Combinatorics, Forcing Theory

"Mathematics is the language of science". I am mainly motivated to research mathematics as a language itself, through the area of mathematical logic. I work in forcing theory, one of the most recent tools in this area, with applications in infinite combinatorics, in particular combinatorics of the real line.

日下部 誠 准教授

生物科学

Fish physiology, Adaptation,
Temperature Tolerance, Osmoregulation

I am interested in adaptation strategies of fish that inhabit various environmental conditions such as salinity and temperature. In recent years, it has been reported that seawater temperature is rising due to the effects of global warming. How do fish deal with the rising seawater temperature? For cold-water fish such as salmon, an increase in water temperature is a critical issue for surviving. I am currently studying what physiological mechanisms control the survival in a high water temperature environment in fishes.

デュアガエル 准教授

地球科学

Aquatic plankton, Anthropogenic Perturbation,
Individual-Based Modeling

Fascinated by the underwater world since my childhood, I study the response of planktonic organisms to anthropogenic perturbations. In particular, my research integrates data visualization and analysis and modeling to contribute to the understanding of how individual biology, physiology, behavior, as well as demographic and evolutionary processes influence the response of populations to different stresses.

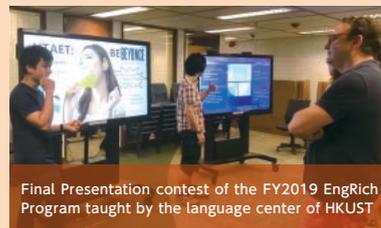
OVERSEAS STUDIES

短期グローバル研修

One week at Hong Kong University of Science and
Technology - English classes and Scientific activities



FY2017 group picture after the visit of the meteorological station of HKUST



Final Presentation contest of the FY2019 EngRich Program taught by the language center of HKUST

STUDENT APPRECIATIONS

"This short-term study abroad gave me various experiences at the overseas university. It was a good opportunity to think what I should be doing now as a student."

[創造理学コース・生物科学] 石原 健さん

"In this study abroad I was able to improve my English!"

[創造理学コース・生物科学] 諏訪 敦也さん

"From the last presentation, I gain more confidence in talking in front of people!"

[創造理学コース・地球科学] 馬場 美邑さん

"I can speak English more fluently than before I came here!"

[創造理学コース・数学] 伊藤 武さん

取得できる資格

- 中学校教諭一種免許状(数学・理科)
- 高等学校教諭一種免許状(数学・理科)
- 放射線取扱主任者資格
- 甲種危険物取扱者資格
- 測量士補 ●学芸員資格

※取得できる資格は2年進級時の学科により異なるので、各学科のページでご確認ください。

学びの特色

I feel that the bond between the students and faculty staff is really close in the Creative Science Course, which will greatly help you to accomplish your aim in the Course. Thus, it is important to interact with the staff and students proactively. I hope that you will make the most of this opportunity to be active in various fields in the future.

[創造理学コース長] 土屋 麻人



放射科学教育研究推進センターの前身である「放射化学研究施設」は、「ビキニ海域における水爆実験による第五福竜丸の被災事件」を契機として、昭和33年4月文理学部附属施設として設立されました。理学部のみならず全学における放射能利用研究活動の中心としての役割を果たしてきましたが、東日本大震災を経験した今、社会が求めている研究課題への対応や更なる教育の充実化を図るため、平成29年2月に放射科学教育研究推進センターに改組しました。

時代のニーズに対応した教育研究を推進するために「エネルギー安全放射科学研究部門」と「同位体環境動態研究部門」の二つの研究部門と放射線安全管理部を設置し、全学の放射線安全管理を行っています。

放射線教育においては、放射線取扱主任者免状取得に必要な国家試験合格を目指し、下表のような充実した講義を開講し、これまでに100名以上の学生が合格しています。また、大学院では「放射科学教育プログラム」を設置しています。平成28年度からは原子力規制人材育成事業にも採択されています。

カリキュラム

STEP 01

学部での放射科学教育

STEP 02

第二種放射線
取扱主任者試験合格

STEP 03

大学院での
放射科学教育
プログラム

STEP 04

第一種放射線
取扱主任者
試験合格

STEP 05

放射科学
スペシャリスト

理学部における主な放射科学教育科目

授業科目	単位数
放射線物理学概論	2
放射化学概論	2
放射線生物学概論	2
放射線計測・管理学概論	2
放射線管理実習	1

理学専攻における主な放射科学教育科目

授業科目	単位数
放射線測定・解析特論	1
放射能利用分析特論	1
先進エネルギー・化学特論	2
先進放射化学特論	2
放射線管理学特別実習	1
放射科学特別講義	1

研究室紹介

■ … エネルギー安全放射科学研究部門 ■ … 同位体環境動態研究部門

大矢 恭久 准教授

KEYWORD ベータ放射体の化学、核エネルギーシステムの化学

トリチウム(三重水素)等ベータ放射体と材料との化学的相互作用の速度論的メカニズムの解明と核エネルギーシステムへの応用可能性について研究を進めています。

近田 拓末 講師

KEYWORD 核融合炉材料、水素同位体、放射化学

水素エネルギーシステムや核融合炉で用いられる材料について、水素同位体や放射線との相互作用を中心とした物理化学挙動に関する研究に取り組んでいます。

矢永 誠人 准教授

KEYWORD 生体微量元素の機能、放射化分析、PIXE分析

土壌の除染を念頭におき、原子核をプローブとした放射化学的手法を利用して生体内における微量元素の機能や金属元素間の相互作用に関する研究を行っています。

キャンパスライフ

入学後の皆さんは、静岡市中心街の南東にある有度山のすそ野に広がる静岡キャンパスで4年間(大学院修士課程に進学するとさらに2年間)を過ごします。ここでは、理学部生のキャンパスライフの一端を紹介します。



住居

静岡キャンパスの周辺の大谷地区・小鹿地区には学生アパート街が広がっており、多くの学生はそこから通学しています。住居費は4~6万円程度が多いようです。また、学生寮としては、大学構内に片山寮(男子寮:定員288・室数72/女子寮:定員228・室数57)、徒歩20分ほどの位置に雄萌寮(男子寮:定員276・室数69)が設置されています。寮費は、片山寮で月額2.2万円程度(朝・夕食付)で、雄萌寮で月額9千円程度(食事無)です。

学生寮紹介



アルバイト

理学部生の8割以上がアルバイトを経験しており、それにより平均で月額2~5万円程度の収入を得ています。また、アルバイトには経済的な面だけでなく、社会活動の経験という大切な側面もあります。アルバイト探しはインターネットの紹介サイトを利用することが多いようですが、大学生協などでも紹介しています(注:大学生協は大学とは別組織です)。アルバイトによるトラブルも少数報告されていますが、学内に相談窓口を設け解決に向けた支援を行っています(学生支援を参照)。



サークル

静岡キャンパスには運動系・文科系合わせて80以上の公認サークルがあります。非公認のサークルもあわせると、その数は数百にもなるといわれています。サークル活動は理学部以外の学生や他大学の学生との交流の拠点となっており、学生時代を通して多くの人脈を形成するのに役立っています。

部活動紹介



図書館

理学部のすぐ隣には蔵書数90万冊以上を誇る大学図書館本館があり、多くの学生が自習や文献調査などに利用しています。また、PC設置のセミナー室やグループ討論のスペースもあり、インターネットを使った調査・学習なども行うことができるようになっています。もちろん、海外の最新学術論文へのアクセスはインターネットを通して学内どこからでも可能です。

静岡大学
附属図書館



留学

静岡大学では現在約100の海外協定校・機関と交流を行っています。留学に関しては、夏休みや春休みを利用した海外研修や、ネブラスカ大学オマハ校での8~16週間の語学集中講座などが行われています。もちろん、長期間の交換留学への参加も可能です。理学部でも独自に海外との交流を行っており、特に香港科技大学とは、創造理学コースを中心に学部生・大学院生による活発な交流活動を行っています。

国際連携
推進機構



授業料免除

勉学意欲が高く成績が優秀にもかかわらず、経済的な問題を抱えた学生を支援するために、「高等教育修学支援新制度」による授業料免除を行っています。支援対象に選ばされると家庭環境に応じて、前期・後期ごとに授業料の全額、3分の2、または3分の1が免除されます。申請手続きは一般的には高校在学中に行いますが、大学入学後にも申請する機会があります。学内の掲示に注意しておいてください。

授業料等の
免除



学生支援

大学生になると、高校生には得られなかった大きな自由が得られる代わりに、様々なトラブルに巻き込まれる可能性も高くなります。本学では、そのような学生をサポートするために「学生相談室」を設置しています。また、身体的・精神的な問題で修学上のトラブル抱えた学生のためには、「修学サポート室」や「保健センター」において専門家による特別なサポートも実施しています。

学生相談室



修学サポート室



保健センター



奨学金

本学からは日本学生支援機構奨学金の支援を申請することができます。支援は給付型(返還不要)・貸与型(要返還)に大別され、細かい分類に応じて毎月数万円から十数万円の支援を受けることができます。大まかな金額は次の通りです。

【給付型】家庭環境に応じて

月額9,800~66,700円

【貸与型第一種(無利子)】通学形態も加味した上で

月額2~5.1万円から選択

【貸与型第二種(有利子)】月額2~12万円から選択

また、このほかにも各種団体による奨学金の紹介も行っています。募集時期は4~5月に集中しているので情報に注意してください。

日本学生支援
機構奨学金



各種奨学金

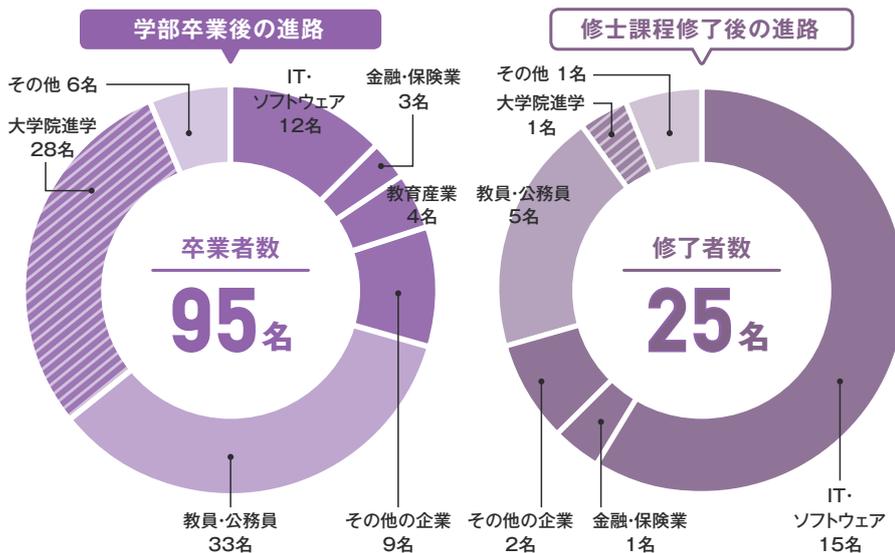


過去3年間の 卒業生の進路

理学部・研究科では毎年230名ほど学部卒業生と、70名ほどの修士課程修了生を送り出しています。学科によりますが、学部卒業生の約半数が就職し、その多くは民間企業に、一部は公務員や教員に巣立ちます。学部卒業生の残りの半分は、大学院修士課程に進学してさらに専門性を高める道を選びます。修士課程修了後、一部の学生はさらに博士課程に進学し、研究者として生きてゆくための訓練を受けることになります。



数学科



主な就職先

【一般企業】かんぼ生命保険/SBS情報システム/トヨタ情報システム愛知/日立システムズ/エヌ・ティ・ティ・システム開発/静岡情報処理センター/静銀コンピューターサービス/京都銀行/スルガ銀行/ヒューマンアカデミー/未来教育者/文理学院/岩谷産業/中部薬品

【教員・公務員】静岡県教員/岐阜県教員/東京都教員/福井県教員/愛知県教員/国土交通省中部運輸局/国税庁名古屋国税局/厚生労働省労働局/青森県庁/静岡市役所/浜松市役所

主な進学先

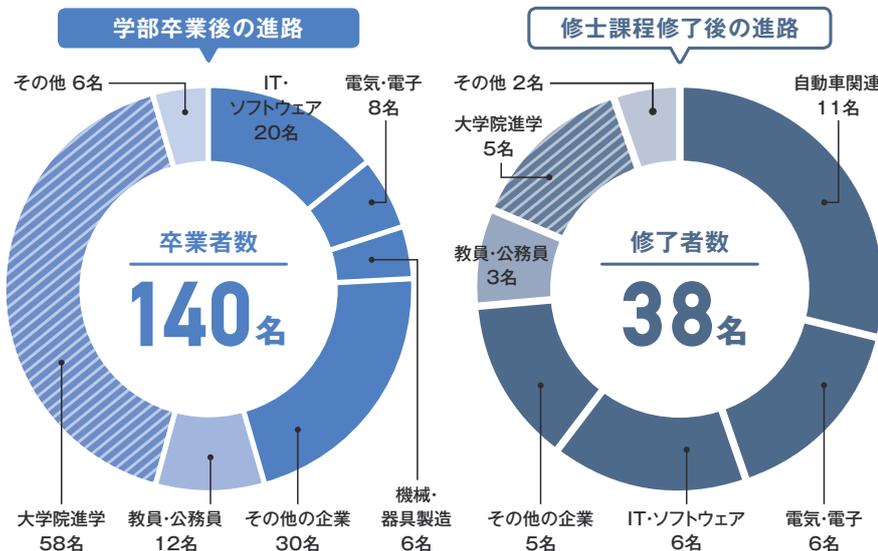
静岡大学大学院/名古屋大学大学院/九州大学大学院/東北大学大学院

修士課程修了後 主な就職先

【一般企業】三栄ハイテックス/GMOベイメントゲートウェイ/TOKAI/静銀コンピューターサービス/伊藤忠テクノソリューションズ/NTTデータMSE/ジェイアール東海情報システム/鈴与システムテクノロジー/日本情報産業

【教員・公務員】静岡県教員/沖縄県教員

物理学科



主な就職先

【一般企業】住友電装/ローム浜松/静岡銀行/小糸製作所/日本ビジネスシステムズ株式会社/ANAエアポートサービス/ヤマハモーターエレクトロニクス/TOKAIコミュニケーションズ/トヨタコミュニケーションシステム/三栄ハイテックス/パナソニックコンシューマーマーケティング/東芝キャリア/SMC/秀栄予備校

【教員・公務員】静岡県教員/愛知県教員/岐阜県教員/山梨県教員/静岡市役所/帯広市役所/海上自衛隊

主な進学先

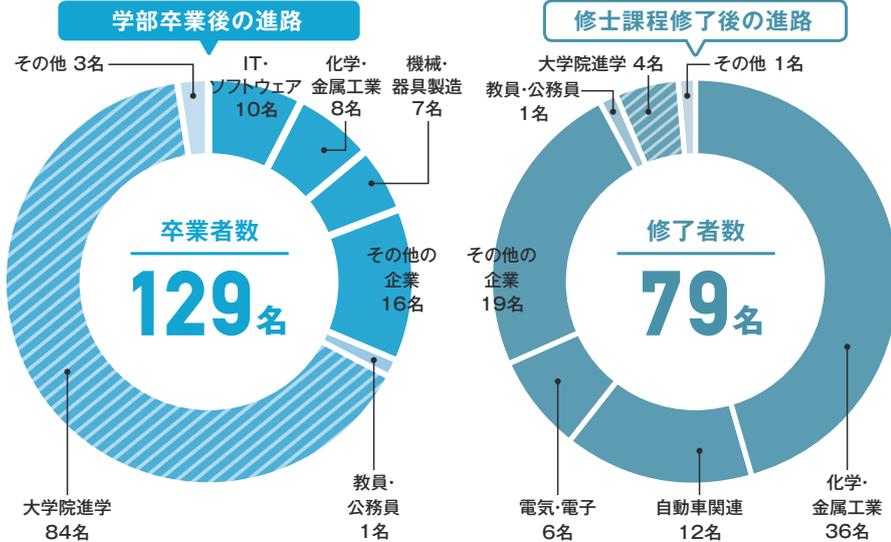
静岡大学/東北大学/東京大学/東京工業大学/名古屋大学/京都大学/大阪大学/九州大学

修士課程修了後 主な就職先

【一般企業】オリンパス/日産自動車/ローム/小糸製作所/デンソー/三栄ハイテックス/日立ソリューションズ/テクノロジー/NECプラットフォームズ/アルプス電気

【教員・公務員】兵庫県教員/群馬県教員

化学科



主な就職先

【一般企業】キヤノンITソリューションズ/NSソリューションズ
東京/東海旅客鉄道/日立社会情報サービス/プリヂストン
ケミテック/みずほ情報総研/米久/TOTO
【教員・公務員】静岡県教員/静岡県庁

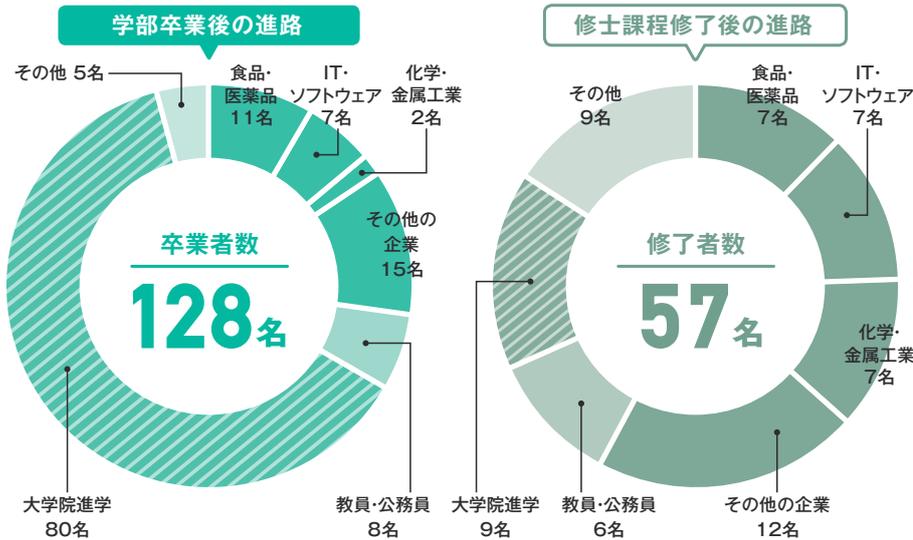
主な進学先

京都大学大学院/静岡大学大学院/筑波大学大学院/東京
大学大学院/名古屋大学大学院/奈良先端科学技術大学院
大学

修了課程修了後 主な就職先

【一般企業】ローム/ヴァレオジャパン/クラレ/三生医薬/
中外製薬工業/デクセリアルズ/日油/日本特殊塗料/共和
レーザー/サンディスク/中部電力/東海理化電機製作所/
伯東/ニプロ/小林製薬/住友理工

生物科学科



主な就職先

【一般企業】遠藤科学/住友林業/日本郵便/アイシン・エイ
ダブリュ/マルヤナギ小倉屋/ヤマザキ/三生医薬/阪本薬
品工業/創味食品/ニッセー
【教員・公務員】長野県教員/鳥取県教員/静岡県教員/鳥取
市役所/浜松市役所/静岡県庁

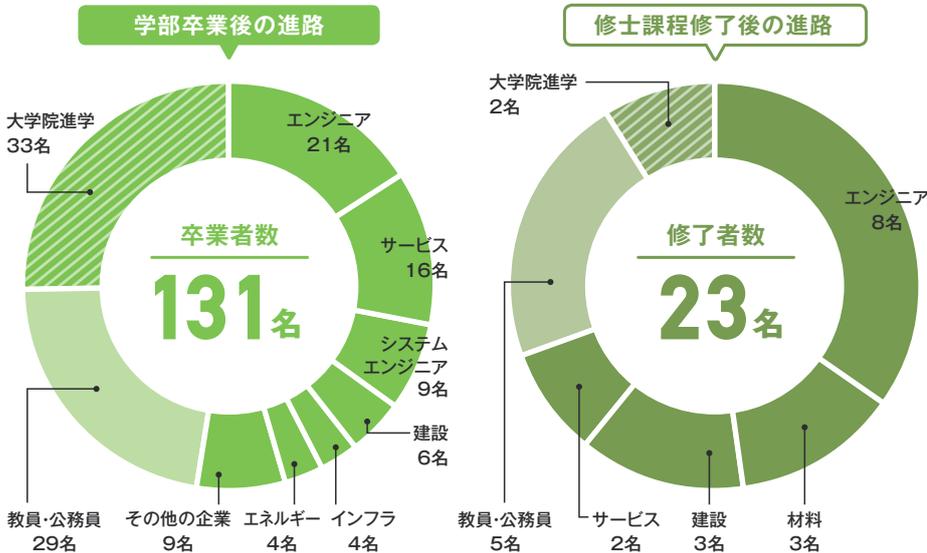
主な進学先

大阪大学大学院/京都大学大学院/静岡大学大学院/総合
研究大学院大学/東京大学大学院/東北大学大学院/名古屋
大学大学院/新潟大学大学院

修了課程修了後 主な就職先

【一般企業】多摩川精機/日本コンピュータシステム/サン
エイ糖化/三生医薬/静岡大学/積水ハウス/中北薬品/
日本アイソトープ協会/焼津水産化学工業
【教員・公務員】愛知県教員/静岡県教員/富士市役所/名古
屋市役所/静岡県庁/林野庁

地球科学科



主な就職先

【一般企業】静岡ガス/静岡新聞社/北海道電力/浜松ホト
ニクス/鈴与商事/浜松医科大学/昭和産業/ダイヤコン
サルタント/合同資源/静銀コンピューターサービス
【教員・公務員】静岡県教員/東京都教員/神奈川県教員/
国土交通省/国税庁/静岡県庁/三重県庁/愛知県庁/静岡
市役所/伊豆市役所/熱海市役所/栃木市役所

主な進学先

静岡大学大学院/名古屋大学大学院/北海道大学大学院/
東京大学大学院/金沢大学大学院/広島大学大学院

修了課程修了後 主な就職先

【一般企業】国際航空/鹿島建設/理研軽金属工業/小糸
製作所/日立ジョンソンコントロールズ空調/アジア航測/
出光興産/東京電工/能美防災/鉄道建設・運輸施設整備
支援機構/静岡進学舎
【教員・公務員】栃木県教員/国土交通省/静岡県庁/牧之
原市役所/常滑市役所

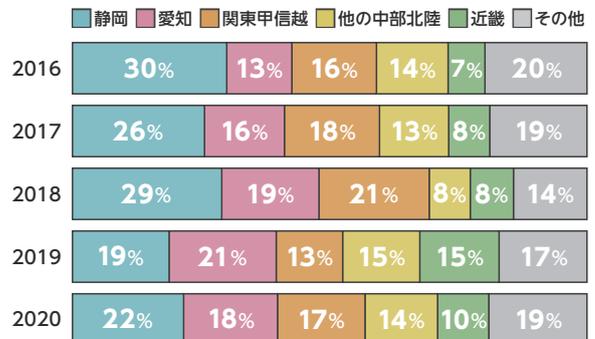
最近5年間の入試状況

※志願倍率 [=志願者数/定員]、()内は実質倍率 [=受験者数/合格者数]

学科	入試区分	現定員	2020年度	2019年度	2018年度	2017年度	2016年度
数学科	前期	20	2.2(1.8)	2.8(2.2)	2.8(2.0)	3.5(2.8)	2.1(1.6)
	後期	10	4.7(1.8)	7.0(2.5)	5.5(1.4)	8.0(2.5)	5.2(1.7)
	学校推薦型選抜	5	2.4(1.7)	2.6(2.6)	3.0(3.0)	3.8(3.8)	2.6(1.9)
物理学科	前期	20	3.2(2.5)	2.8(2.0)	2.8(1.6)	3.2(2.3)	2.5(1.6)
	後期	18	3.8(1.6)	3.7(1.4)	3.2(1.6)	5.2(2.7)	4.2(1.8)
	学校推薦型選抜	7	1.6(1.6)	1.9(1.9)	1.4(2.0)	1.3(1.3)	2.0(2.0)
化学科	前期	19	2.5(1.7)	3.1(2.2)	2.1(1.4)	3.4(2.8)	2.4(1.8)
	後期	18	8.0(1.7)	7.3(1.8)	5.7(1.2)	16.6(4.1)	7.3(1.6)
	学校推薦型選抜	8	1.3(1.7)	1.1(1.5)	1.3(2.5)	0.6(1.3)	1.0(2.0)
生物科学科	前期	20	3.2(2.7)	4.1(3.3)	3.8(2.9)	4.5(3.7)	2.9(1.8)
	後期	20	5.1(1.7)	6.1(2.1)	4.2(1.8)	6.4(2.1)	3.4(1.9)
	学校推薦型選抜	5	1.6(2.0)	3.4(3.4)	2.4(2.4)	2.4(2.4)	0.6(1.0)
地球科学科	前期	27	2.4(1.8)	3.4(2.7)	4.9(4.1)	2.5(2.0)	4.0(3.0)
	後期	10	4.4(1.5)	6.5(2.2)	5.1(1.8)	4.9(1.9)	4.8(1.7)
	総合型選抜	8	0.8(1.7)	0.8(3.3)	0.4(2.5)	0.6(2.2)	0.8(2.5)
創造理学 コース	前期	7	実施せず				
	後期	7	20.9(3.5)	4.7(1.3)	5.8(1.6)	22.3(6.9)	4.5(1.4)
	学校推薦型選抜	6	0.6(1.5)	0.8(1.3)	0.9(1.3)	1.2(1.7)	0.8(1.1)

最近5年間の入学者出身地 (留學生除く)

年度	静岡	愛知	関東 甲信越	他の 中部北陸	近畿	その他	合計
2016	71	30	39	33	17	47	237
2017	61	37	44	32	19	45	238
2018	69	45	51	19	20	34	238
2019	45	50	31	36	37	41	240
2020	52	44	41	34	24	46	241



静岡大学理学部
〒422-8529
静岡市駿河区大谷836
TEL: 054-238-4717
FAX: 054-237-9895



【理学部HP】

【交通機関】

JR静岡駅北口のしずてつジャストラインバス8B番のりば「静岡大学」or「東大谷」or「ふじのくに地球環境史ミュージアム」行きに乗車し、「静岡大学」or「片山」下車(所要時間約25分)